



国語科を核にした 各教科における授業改善

効果的な言語活動

◆学び合いの場の設定

ペア学習、グループ学習、学級全体

- ・自分の考えに自信をもつ場
- ・友だちの考えのよさに気付く場
- ・自分の考えを深める場
- ・自分の考えを明確にする場
- ・自分の考えの変容を自覚する場

◆話す・聞く

「ひかり式ことばのカバーシック」

- ・文末までいねいに話す。
- ・伝えたいことがよくわかるように理由や根拠を挙げながら話す。
- ・相手の意見を受けとめて、自分の立場や意見をはっきりさせて話す。

◆書く

ノート・ワークシート

- ・自分の思いや考えを整理する。
- ・意見交流をするための材料とする。
- ・1時間の学習を振り返り、自分の考えをまとめたり、次の学習課題を設定したりすることにつなげる。

研究の具体的な取組

○児童が主体的に学び、学習意欲を継続させる工夫

- ・「～したい」と思わせる導入
- ・授業とリンクした家庭学習（一人学び）
- ・個に応じた学習支援（問いの焦点化等）

○工夫した単元、授業時間の構成

- ・付きたい力を明確にした単元構想（詳細な読みから俯瞰的な読みへ）
- ・学習過程を見通し、効果的な言語活動の位置付け
- ・「学び合い」の質を高める授業展開



「主体的に学び、自分の思いや考えを豊かに表現できる児童へ」

「読むこと」の言語活動例

高学年

- 説明や解説などの文章を比較するなどして読み、分かったことや考えたことを、話し合ったり文章にまとめたりする活動
- 詩や物語、伝記などを読み、内容を説明したり、自分の生き方などについて考えたことを伝え合ったりする活動

中学年

- 記録や報告などの文章を読み、文章の一部を引用して、分かったことや考えたことを説明したり、意見を述べたりする活動
- 詩や物語などを読み、内容を説明したり、考えたことなどを伝え合ったりする活動

低学年

- 事物の仕組みを説明した文章などを読み、分かったことや考えたことを述べる活動
- 読み聞かせを聞いたり物語などを読んで、内容や感想などを伝え合ったり、演じたりする活動

○語彙数を豊かにする環境整備

- ・「発言をつなぐことば」の掲示
- ・表現の質を高める言語コーナーの設置
- 教師の授業力を高める校内研究会
 - ・全員参加で行う、事前研究会、事後研究会、外部講師による研修会
 - ・模擬授業、先行授業による、授業のねらい達成に向けた視点の共有
- 授業改善、学力向上に向けた学力実態把握、分析



まとめと振り返り

学習のまとめと振り返りをするための時間を確保する。

子どもたちに書かせたい振り返りを明確にもつ。



言語活動

本時のねらいにせまる中心発問・授業の山場・めあてを達成できるための言語活動を工夫する。



めあて

何について考えたらよいのかを明確にする。

京丹波町メソッドを柱にした授業

家庭での一人学び

今年度は、文学的な文章と説明的な文章の「読むこと」の言語活動を通して検証